TOSHIBA

E&Eの東芝

東芝換気扇
取扱説明書

ダクト用ファン(2室用)

形 DVP-10F2
DVP-14F2
名 DVP-14FQ2

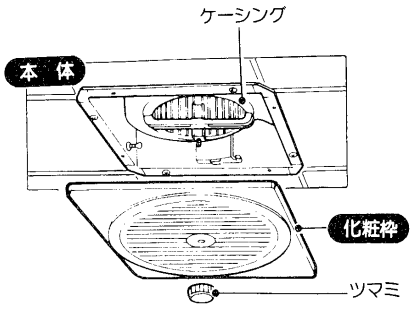
●このたびは東芝換気扇をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
●お求めの換気扇を正しく使っていただくために、お使いになる前に取扱説明書をよくお読みください。
●お読みになったあとは必ず保存してください。
●取付説明書を販売店又は、工事店から必ず受けとって保存してください。

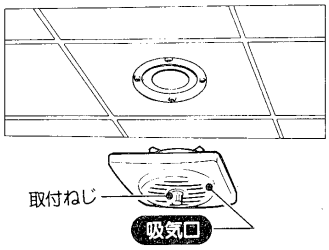
もくじ

各部のなまえ……1
仕様……1
取り付けかた……2
使いかた……2
お手入れのしかた……3
つぎのことは必ず守ってください……4
換気扇点検のお願い……5
修理サービスについて……5

心と気の合うステキな技術—Quality&Fitness

各部のなまえ





仕様　電圧100V(50Hz・60Hz共用)

形名	消費電力(W)		風量(㎥/h)		騒音(ホン)		重量
	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	(kg)
DVP-10F2	15	13	84	69	29.5	25.5	2.7
DVP-14F2	19	20	168	162	33	32	3.5
DVP-14FQ2	26	28.5	198	198	37.5	37.5	3.5

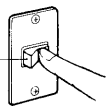
●消費電力、風量(静圧0mmH2O時)、騒音の測定はJISC9603に準ずる。

取り付けかた

●取付説明書に記載してある注意事項、取付方法により、付属品・別売部品を利用し取り付けます。取付工事は必ず工事店に依頼してください。
●電源は単相100V(50/60Hz)をご使用ください。
●電気工事は必ず電気工事店に依頼してください。

使いかた

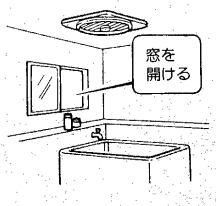
●壁取り付けのスイッチでファンの「排気」「停止」を行ないます。

「排気」「停止」	入切スイッチ 

ご注意とお願い

この換気扇を浴室で使用する場合

●浴室の耐久性を増し、換気扇を長くご使用いただくために、入浴後もしばらく換気扇を運転したり、窓を開けるなどして湿気を十分排気してください。

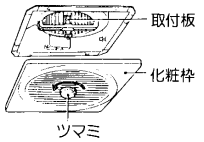


お手入れのしかた

●お手入れをする前には必ず電源を切ってください。
あまりよごれないうちに(3ヵ月に1度ぐらい)掃除してください。

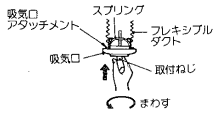
化粧枠のはずしかた

ツマミを反時計方向に回してゆるめ、はずします。
(取付板は取りはずさないでください。)



吸気口のはずしかた

取付ねじを反時計方向に回して吸気口をはずします。
ダクト又は吸気口アタッチメントの中にあるスプリングも取りはずしてください。

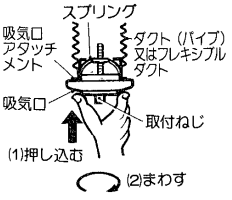


ご注意
スプリングをはずすときは、けがをしないように手袋をするなど注意してください。

●化粧枠・(吸気口)は中性洗剤溶液に浸し、よくしぼった布でよごれをふきとってください。
洗剤が残らないよう十分ふきとってください。
(格子部はやわらかいスポンジを利用してよごれを落してください。)
●ケーシングと本体は取り付けたままよごれをふきとってください。

お手入れが終わりましたら

●はずした部品を組立てます。
吸気口は次の順序で組み立ててください。
(1)吸気口に取付ねじを取り付けてから取付ねじの先端をスプリングより10mm程度に出し、吸気口を持ってダクト又は吸気口アタッチメントに吸気口を押し込みます。
(2)取付ねじをさらに締め込んで吸気口が抜けないことを確認してください。
●つぎのことを確かめ異常がないか確認してください。
(1)化粧枠が確実に取り付いていること。不完全ですと落下することがあり危険です。
(2)運転して異常な振動や騒音がないこと



ご注意とお願い

●必ず厚手の手袋を着用してください。
●お手入れのとき取付ボルト(本体仮止用)は取りはずさないでください。
●モーターなどの電気部品は掃除のときなど絶対に水に浸さないでください。
●掃除には、シンナー、ベンジン、灯油、ベンソール、アルカリ性の合成洗剤などを使用しないでください。
また、タワシなど固いもので洗うと、きずがつきますのでおやめください。

<生産完了 2004年01月01日>
DVP-10F2 (T/2)

つぎのことは必ず守ってください

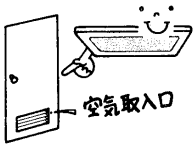
ご使用場所について次のことを確認してください。

- 台所など油煙が多く発生する場所に取り付けられていませんか。
- 換気扇付近の温度が40℃以上になる場所、薬品を使う場所に取り付けられていませんか。

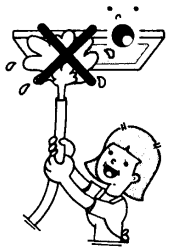
上記の場所に取り付けられてありますと、プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電する恐れがあります。

吸気にご注意ください。

自然排気型のストーブをご使用のときは、空気がストーブ排気口より逆流し、危険な燃焼状態になる恐れがありますので、フード付ガラリ(空気の取入口)などにより、十分吸気される配慮をしてください。



絶対に水をかけないでください。



アースを確実に

使うまえにアース線が確実に取り付けられていることを確かめてください。

換気扇点検のお願い

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のために点検をお願いします。

■下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現　象	点　検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	●ブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	●換気扇が確実に取り付いていますか。 ●羽根が確実に取り付いていますか。

■上記の点検をしても症状が変わらないとき、または次のような症状がある場合は、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買いあげの販売店に点検・修理をご依頼ください。(有料)
★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

- 回転が遅い。または回転が不規則である。
- こげ臭いにおいがする。
- その他の異常がある。

修理サービスについて

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切ってお買いあげの販売店または、お近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、所在地は添付一覧表をご参照ください。ご相談されるときは、換気扇の形名およびお買いあげ時期をお忘れなく、お知らせください。

- 換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後６年です。
  この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- この換気扇に使用している部品は、性能向上などのために一部予告なしに変更することがあります。
- 修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により修理いたします。

株式会社 **東芝**
家電機器事業部　ファン機器営業部
〒105 東京都港区芝浦1-2-1(シーバンスビルN館)
TEL.(03)5484－5351

ご購入年月日	年　月　日
ご購入店名	TEL.

●お客様へ…おぼえのためご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。

A 1546

<生産完了 2004年01月01日>
DVP-10F2 (2／2)